令和６年度

行田市立東小学校

交流体験

東小児童が　歌「にじ」

を手話とともに





一緒にフラフープリレー

第５学年

特色

- 総合的な学習の時間において「見つけた！みんなのよいところ」というテーマのもと県立行田特別支援学校との交流体験を行っている。配慮の必要な子ども達が通う学校について調べ、特別支援学校を見学し、その様子を学んだ。その後、交流会をするために、児童が活動内容を考え、準備した。一緒に遊ぶことを通して障害のある人と共に学ぶ、インクルーシブ教育、そして共に生きるノーマライゼーションについて学んでいる。

児童の感想

- １回目はあまり話すことができなかったけれど、２回目はペアの子と仲良くなり、楽しくゲームをしたり話したりすることができた。
- ペアの子が全力で走っていたので自分も全力で走った。特別扱いしないことが大切だと学んだ。
- 助け合って「共生社会」を実現したいと感じた。
- 誰とでも仲良くし、差別や偏見のない社会にしたい。
- これからも相手のために何ができるか考えて行動したい。

成果

- 特別支援学校との２回の交流を通し、優しさや思いやり、温かさのある自然なふれあいができた。
- 障害のある人と一緒に楽しんだり学んだりすることができることを実感できた。